

東北地方交通審議会
第209回船員部会

議事要録

令和8年3月19日
東北地方交通審議会
船員部会事務局

東北地方交通審議会

第209回船員部会

日 時 令和 8 年 3 月 1 9 日（木） 1 3 : 3 0 ~

場 所 仙台第4合同庁舎 4階会議室

出 席 者 公益委員 : 阿部部会長、豊田委員、野崎委員

労働者委員 : 高橋委員、奈良委員

使用者委員 : 千葉委員、平岡委員、村上委員

運 輸 局 : 真田海事振興部長、熊谷海事振興部次長、

菅野船員労働環境・海技資格課長、

柳松船員労政課長、上村専門官、小野寺労政係長

1. 開 会

2. 議 題

(1) 管内の雇用等の状況について

(2) 情報提供について

(3) その他

3. 閉 会

(資料)

資料1 船員職業安定業務取扱状況説明資料（1月分）

資料2 新規求人・求職数（東北管内：3年対比）

資料3 有効求人・求職数（東北管内：3年対比）

資料4 新規求人・求職数（全国）

資料5 有効求人・求職数（全国）

資料6 有効求人倍率（東北管内）

資料7 有効求人倍率（全国）

◎開 会

【熊谷海事振興部次長】

〔第209回船員部会の成立状況について報告〕

〔配付資料確認〕

◎議 事

【阿部部会長】

今回は年度最後の部会になります。よろしくお願いいたします。

それでは、早速議事に入らせていただきます。

お手元の次第にあります「議題（１）管内の雇用等の状況について」、事務局より報告をお願いいたします。

〔柳松船員労政課長から資料１～７に基づき説明〕

【阿部部会長】

ただいま事務局から資料１から７までの報告内容について、皆様のほうから何かご意見、あるいはご質問等ありましたらよろしくお願いいたします。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

無いようですので、ご了承いただいたものといたします。ありがとうございました。

続きまして、「議題（２）情報提供について」に入りたいと思います。

委員の皆様から情報提供等をお願いいたします。

初めに、労働者委員からご発言をお願いしたいと思います。

高橋委員、お願いします。

【高橋労働者委員】

少し遅くなりましたが陸上でいう春闘、海上では労働協約改定交渉とありますが、要求内容ですけれども、内航には内航二団体と全内航というのが２つの団体があります。この二つの団

体に、基本給にあたる初任標令給を18歳の部員の場合で1%相当額1,780円を要求、職務給は9,690円を要求、また、年間臨時手当ですけれども、年間で55割相当額、その他としまして、旅費基準の改定、慰労金の設定などの要求をしております。1回目の交渉が3月2日、2回目が3月11日、3回目が3月18日、4回目を3月24日開催する予定です。

旅客船では、部員給の初任額を5.22%、休日制度、福利の充実、定年延長等の取組、今年から出ましたけれども代替燃料船手当の新設、もう一つ港湾船の部員の初任額を4%相当額、その他としましては、定年退職年齢の延長、諸手当改善の取組を行っております。

以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、奈良委員、お願いいたします。

【奈良労働者委員】

気仙沼地区の報告を1点させていただきます。

3月18日、気仙沼向洋高等学校で漁業ガイダンスが開催されました。参加した生徒さんは情報海洋科の2年生23名、1年生12名の計35名でした。参加団体は、海員組合、大日本水産会はじめ、中央各漁業団体、船主団体、あと各船主さんが参加しました。ガイダンスの内容は、遠洋まぐろはえ縄、大中型まき網、イカ釣り、トロール、捕鯨、地域の漁船と6つのブースを設けまして、生徒さんが5～6人でそれぞれのブースを回り説明を受け、生徒さんからの質問に各担当者が答えるという形で行われました。

以上でございます。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

ただいま労働者委員の方からご発言ありましたけれども、ほかに補足はよろしいですか。ありがとうございます。

続きまして、使用者委員の方からご発言お願いいたします。

まず、平岡委員、お願いいたします。

【平岡使用者委員】

3月10日に東北内航海運組合と東北運輸局さんで船員対策連絡協議会を開催いたしました。
東北運輸局さんにおかれましては、年度末のお忙しい中、どうもありがとうございました。

1月の部会で若年船員の定着率を改善することが喫緊の課題だと申し上げましたが、当組合の会社でも、海上技術短期大学校の新卒者が2か月で退職、水産高等学校の新卒者が1か月足らずで退職など、とても残念な話がございました。一方で、海上技術短期大学校の新卒者が1年足らずで職員に抜てきされた優秀な方もおられたそうです。

組合外の情報では、船員不足により半年以上も停船しているが、運航再開の見込みが立たず、売船を検討しているという話もあり、船員不足の状況はさらに深刻になっているようです。

また、バンカーの件ですが、3月21日に八戸でA重油34キロをオーダーしたところ出荷制限により15キロしかバンカーできないということでした。不足分を別な港でオーダーしましたが出荷制限により対応できないということで、現在の残油で今月いっぱいには運航できますが、その後に関してはかなり不安な状況です。

以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、千葉委員、お願いいたします。

【千葉使用者委員】

昨今のイラン情勢を踏まえまして、東北旅客船協会では海事振興部長に少しお時間いただきまして、旅客船協会の燃油に対する状況を説明いたしました。また、3月13日、日本旅客船協会の会長と理事長が国土交通省の海事局長へ燃料油の急騰対策のお願いをしております。ご承知のとおり、本日3月19日から補助金の一部が出ていますが、反映されるのは二、三週間もしくは1か月後になりますので、旅客で使うA重油や軽油への反映はまだ先だと思われます。これから控えるゴールデンウィークの行楽シーズンに大打撃を受けかねませんし、インバウンドもそれほど来ておりませんので、対策が功を奏してお客さんが動いてくれるかというところがあります。

また、燃料に対する説明の際に各事業者へ今何が困っているか聞き取り調査を行った結果、数社から回答があり、例えば酒田市の市営汽船では今年度燃料販売事業者よりイラン情勢に伴

う原油価格の急騰により想定以上の値上がりが予想され、来年度の契約単価については適正価格の提示が不可能であるという回答されており、3月10日以降燃料販売事業者に今後の見通しについて調査を依頼し、購入期間の見直しを含め、現在、新年度の契約に向けて調整中というところでございます。

また、宮城県の網地島ライン、こちらは離島航路ですが、燃料販売事業者からイラン情勢による原油確保の問題により、今後の船舶燃料について大幅な値上げをせざるを得ないと説明があったそうです。また、燃料在庫の維持が困難と予想されるという連絡があったそうです。網地島ラインさんでは、価格の上昇に異議を唱えることはないですが、生活航路のため在庫だけは死守してもらいたいというお願いをしております。

また、川崎近海汽船さんの八戸～苫小牧の大型フェリーでは、川崎近海汽船さんが持っている当社が運航している4隻のうち2隻への補給のために設置している八戸港の燃料タンクへの安定的な燃料給油が厳しい旨の連絡を商社さんより受けているとのこと。現段階において、今後の当該タンクへ供給のめども立っていないということを言われており、商社さんに対してこのような情勢とはいえ、公共交通機関ゆえ航路に影響を及ぼすことのないよう安定的な供給の維持をお願いしております。現段階では八戸港タンクへの今後の燃料供給めどは立っていない状況で、対策として当該2船に対して苫小牧港での燃料補給の手配を動いている状況になっており、一例をあげましたが、皆さんこのように逼迫している状況になっております。

以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、村上委員、お願いいたします。

【村上使用者委員】

宮城県北部船主協会所属の近海マグロ船が、昨年報告をしましたけれども、令和7年7月に新人の船員を募集して体験航海を行いました。そのときに乗船していた新人のうち1名は現在も乗船中です。

今年も同様の体験航海を行う計画を立てており、宮城県北部船主協会は先週から募集を開始しました。募集はTikTok、YouTube、Instagramにより行うことになっております。今年は6月中旬頃の航海で3～4名の乗船を計画しております。

以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

ただいまは使用者委員の方からご発言いただきましたけれども、補足はよろしいでしょうか。

それでは、情報全般について、ご意見、ご質問ありましたらよろしくお願いいたします。

【千葉使用者委員】

高橋委員から旅客船の代替燃料手当のお話がありましたが、少し詳しく内容をお聞かせください。

【高橋労働者委員】

アンモニアや水素燃料やLNG、そのような燃料で動く船に対して手当です。アンモニアなどの燃料に対する安全基準は暫定的な形です。と問えばアンモニアの場合漏れるとエンジンルーム全体に充満して危険な状態になります。新しい燃料の危険手当に相当します。

【阿部部会長】

ありがとうございます。

細かな話で恐縮ですが、平岡委員から若い人が1か月か2か月で辞めたという事例のお話がありました。理由を把握されているでしょうか。

【平岡使用者委員】

理由は把握しておりません。

おそらく、宮古の生徒ではないかと思いますが、学校で情報をお持ちではないですか。

【野崎公益委員】

私も理由までは聞いておりません。中には試用期間3か月以内で辞める子もおります。

早期退職しないよう、夏休み中に船社さんなどに乗せてもらっていますが、難しいところです。

【阿部部会長】

ありがとうございます。勤めるに当たっては、いろいろガイダンスや体験などもされた上で勤められるのでしょうか、定着というのは難しいところでしょうね。ありがとうございます。

それでは、ほかにはないので、「議題（３）その他」に入ります。

委員の皆様から何かあればお願いします。よろしいでしょうか。

【熊谷海事振興部次長】

事務局からよろしいでしょうか。

本日欠席されている甲斐委員より、前回の部会で東北において船員の基本訓練における体制整備地域につきまして、実技講習の実施可能地域は秋田県と宮城県に変更等はないかのご質問がありました。事務局で確認したところ、現状、東北地区の民間機関では秋田県と宮城県に変更はございません。追加等の情報もございませんでした。

以上、ご回答申し上げます。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

今回欠席されていますが、甲斐委員から前回質問があった回答になります。年度の最後という事で、次回では年度明けてしまいますので、この場で回答ということだろうと思います。

議事録に回答もしっかり残すということになります。

ただいまの回答に皆様からご質問ありますでしょうか。

今回の部会全般についていかがでしょうか、何かご質問、ご意見あればお願いいたします。

ないので、本日の議事は全て終了となります。

次回の船員部会は、年度が明けまして４月24日金曜日13時30分から対面での開催となります。

最後に事務局から連絡事項等ありましたらお願いいたします。

【熊谷海事振興部次長】

事務局からは、議事要録についてのご連絡になります。

お手元にご 있습니다 2月開催の第208回議事要録案につきまして、内容をご確認いただきま

して、修正等ありましたら4月10日金曜日までご連絡お願いいたします。

また、ご確認をお願いしておりました第207回議事要録案につきましては、正誤表のとおり、一部修正のご連絡をいただきましたので、添付しております修正後の議事要録で確定版といたします。

最後に、今年度の最低賃金発効に向けての進捗状況でございますが、意見公示に対する意見等はございませんでしたので4月2日に決定公示がされる予定です。ご審議いただいた金額にて今後発効される見込みとなっております。ありがとうございました。

皆様ご質問等ありますでしょうか。ないようですので、以上をもちまして本日の船員部会を終了させていただきます。

皆様、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。